

## 連結株主資本等変動計算書

第66期（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
2019年4月1日 期首残高	227,101	1,926,351	△140,507	△9,684	2,003,261	5,995	5,995	2,009,256
会計方針の変更による累積的影響額					-			-
会計方針の変更を反映した当期首残高	227,101	1,926,351	△140,507	△9,684	2,003,261	5,995	5,995	2,009,256
事業年度中の変動額								
剰余金の配当					-			-
親会社株主に帰属する当期純利益			81,488		81,488			81,488
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）					-	5,499	5,499	5,499
事業年度中の変動額合計	-	-	81,488	-	81,488	5,499	5,499	86,987
2020年3月31日 期末残高	227,101	1,926,351	△59,018	△9,684	2,084,749	11,494	11,494	2,096,243

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

第66期（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

科 目	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	6,420
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△286,718
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△160,873
IV 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△441,171
V 現金及び現金同等物期首残高	1,340,034
VI 現金及び現金同等物期末残高	898,863

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

**SD エンターテイメント株式会社**

〒003-0023 札幌市白石区南郷通1丁目北8番1号  
TEL 011-860-2525

## 第66期 報 告 書

（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

**SD エンターテイメント株式会社**

### 事業の状況

#### 事業部別の概況

（ウェルネス事業）

当連結会計年度におけるわが国の経済は、個人消費の持ち直しや雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり回復傾向にありましたが、10月からの消費税増税による影響や台風などの自然災害による影響、1月には新型コロナウイルスによる感染症の拡大もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社は前連結会計年度より進めてまいりました不採算店舗の閉店や、業態転換をはじめとするリニューアルや運営方法の見直しを実施しました。また、ウェルネス事業でフィットネス部門の経費見直しによるコスト削減や保育部門の新規出店が順調に推移したこと、クリエイション事業でオンラインクレーンゲーム部門の売上が堅調に推移したこと、緩やかな増益傾向となっております。しかし、1月以降新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、フィットネス業界自体が営業の自粛をせざるを得ない状況により、フィットネス部門でのスタジオレッスンの中止やジュニアスクールの休校、会員の退会・休会が相次ぎました。

その結果、売上高は46億2百万円（前連結会計年度比34.6%減）、売上総利益は41億62百万円（前連結会計年度比28.7%減）、営業利益は1億75百万円（前連結会計年度は営業損失1億93百万円）、経常利益は1億14百万円（前連結会計年度は経常損失3億13百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は81百万円（前連結会計年度は当期純損失1億83百万円）となりました。

当連結会計年度より、固定資産の圧縮記帳の会計処理について会計方針の変更を行っており、遡及適用後の数値で前連結会計年度比較を行っております。

フィットネスは、前期より既存店の近隣に競合店が相次いで出店したことにより、これまで好調であった店舗においても在籍会員の流出や新規入会者の減少がありました。更に新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取り組みとしてスタジオレッスンやキッズスクールの営業を休止したことにより、売上高は前連結会計年度比86.0%となりました。

保育・療育・介護等は、当期末に保育園を9園開園し、定員充足率が順調に推移したこと、売上高は前連結会計年度比146.8%となりました。

以上の結果、ウェルネス事業は売上高33億20百万円（前連結会計年度比106.5%）となりました。

（クリエイション事業）

オンラインクレーンゲームは、新型コロナウイルス感染症の影響により海外からの景品入荷が一時ストップし人気アイテム不足により利用者が大幅に減少したものの、上期は利用者数が順調に推移していたことから売上高は前連結会計年度比182.7%となりました。

インターネットカフェは、前期からの不採算店舗であったディノスカフェ札幌白石店を2019年3月に、ディノスカフェ豊橋藤沢店を2019年5月に閉店したことで利益改善したものの、2019年6月にディノスカフェ大曾根駅前店、2019年8月にディノスカフェ天六店をリニューアル改装のため休業したことが影響し、売上が大きく減少し売上高は前連結会計年度比47.1%となりました。

以上の結果、クリエイション事業は売上高5億31百万円（前連結会計年度比117.0%）となりました。

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸は、当社が北海道内に保有する建物の新たなテナント獲得により、売上高は3億32百万円（前連結会計年度比129.0%）となりました。

（その他）

当社子会社が運営するコールセンター等の売上高は4億18百万円（前連結会計年度比107.4%）となりました。

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額		科目	金額	
	第66期 2020年3月31日現在	第65期 2019年3月31日現在		第66期 2020年3月31日現在	第65期 2019年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	1,573,973	2,270,008	流動負債	2,889,426	3,506,589
現金及び預金	898,863	1,349,236	買掛金	108,016	193,802
売掛金	211,094	269,955	短期借入金	1,360,000	760,000
商品	25,284	30,791	一年内償還予定の社債	354,000	477,000
貯蔵品	25,321	24,692	一年内返済予定の長期借入金	298,582	298,767
未収還付法人税等	178,162	11,398	一年内返済予定の長期未払金	26,009	55,577
その他	236,434	584,866	リース債務	22,991	37,191
貸倒引当金	△ 1,188	△ 931	未払金	362,587	754,364
固定資産	5,364,329	* 5,730,777	未払法人税等	77,805	415,672
有形固定資産	4,277,442	* 4,426,655	賞与引当金	40,199	14,236
建物及び構築物	2,058,777	* 2,083,441	店舗閉鎖損失引当金	-	92,597
機械装置及び運搬具	82	6,247	株主優待引当金	23,000	45,090
アミューズメント機器	9,395	112,679	その他	216,235	362,289
工具、器具及び備品	72,468	87,180	固定負債	1,982,485	* 2,526,901
土地	2,056,724	2,056,724	社債	911,300	1,265,300
リース資産	59,553	66,456	長期借入金	779,175	936,226
建設仮勘定	20,440	13,925	長期未払金	2,346	42,178
無形固定資産	135,183	193,143	リース債務	47,589	54,007
のれん	75,107	97,440	繰延税金負債	15,544	* 158
その他	60,076	95,702	資産除去債務	147,686	141,729
投資その他の資産	951,703	* 1,110,979	その他	78,842	87,302
投資有価証券	21,724	33,547	負債合計	4,871,911	* 6,033,491
長期貸付金	91,799	123,585	<b>(純資産の部)</b>		
差入保証金	788,254	869,466	株主資本	2,084,749	2,003,261
繰延税金資産	12,439	* 33,271	資本金	227,101	227,101
その他	37,484	51,108	資本剰余金	1,926,351	1,926,351
繰延資産	29,852	41,961	利益剰余金	△ 59,018	*△ 140,507
社債発行費	29,852	41,961	自己株式	△ 9,684	△ 9,684
資産合計	6,968,155	* 8,042,747	その他の包括利益累計額	11,494	5,995
			その他有価証券評価差額金	11,494	5,995
			純資産合計	2,096,243	* 2,009,256
			負債及び純資産合計	6,968,155	* 8,042,747

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。  
2. ※) は当連結会計年度より固定資産の圧縮記帳の会計処理について会計方針の変更をしており、遡及適用後の数値で表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	金額	
	第66期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	第65期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上	4,602,982	7,038,263
売上原価	440,352	* 1,196,021
売上総利益	4,162,630	* 5,842,241
販売費及び一般管理費	3,986,693	* 6,035,943
営業利益又は営業損失(△)	175,937	* △ 193,701
営業外収益	13,540	26,475
受取利息	1,045	1,468
受取配当金	1,070	618
受取保険金	4,093	4,180
アミューズメント機器売却益	-	11,750
受取返戻金	1,505	518
その他	5,824	7,939
営業外費用	75,281	146,706
支払利息	47,335	64,560
社債発行費償却	9,339	21,454
社債発行費償却	12,109	22,147
アミューズメント機器処分損	-	21,588
その他	6,496	16,955
経常利益又は経常損失(△)	114,196	* △ 313,932
特別利益	191,260	2,293,468
固定資産売却益	7,337	1,237,857
投資有価証券売却益	930	-
補助金収入	172,355	66,311
資産除去債務戻入益	10,636	604
事業譲渡益	-	988,694
特別損失	269,299	1,764,723
固定資産売却損	246	12,979
固定資産除却損	8,130	162,535
固定資産圧縮損	161,856	-
投資有価証券評価損	7,626	-
減損損失	82,835	1,289,577
店舗閉鎖損失	8,605	62,161
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	92,597
災害による損失	-	55,306
解約違約金	-	75,391
補助金返還損	-	14,173
税金等調整前当期純利益	36,156	* 214,811
法人税、住民税及び事業税	93,180	399,723
法人税等還付税額	△ 174,292	-
法人税等調整額	35,781	* △ 1,779
当期純利益又は当期純損失(△)	81,488	* △ 183,132
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	81,488	* △ 183,132

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。  
2. ※) は当連結会計年度より固定資産の圧縮記帳の会計処理について会計方針の変更をしており、遡及適用後の数値で表示しております。